

# WHO(あなたは誰?)

- 石崎 則夫
- 七赤金性・丙午・虚宿
- 出身地：栃木県芳賀郡芳賀町祖母井
- 現住所：新宿区西新宿4-32-4
- インスパイアインターナショナル(株)代表
  - 事業：分散アプリケーションサーバ開発・販売
  - 2016年より、オーガニック農業の推進、農産物販売を手掛ける「ながら倶楽部」に経営参加
- 興心館王道學中級3期受講中

# WHY(なぜここに?)

*Only 60 years of farming left if soil degradation continues. REUTERS 2014.12.6*

- 参加目的（「事業パートナー」として名乗りを上げた理由）
  - 欲望の渦が山川草木を汚し、大地は疲弊し、多くの圃場が不健康な作物を生産するだけの土地となりました。化学肥料・農薬は、圃場ばかりか川・海を汚染し、汚染された食糧は人々の体を害し、医療費が40兆円を越す時代となりました。
  - 5年前のロイターの記事によると、「既に地球上の1/3の土壌は破壊され、このペースで土壌破壊が進めば、60年で土壌が無くなる」との記事がありました。
  - 20年以上、大企業向け基幹業務アプリケーション・サーバ専門会社を率いて参りましたが、「やむに已まれぬ大和魂」が自分を突き動かし、未来を託す子供たちには、健康な作物が育つ圃場を残してやりたい。先ずは、目前の食糧危機に対応したいとの思いからこの事業に名乗りを挙げました。
- 解決したい経営課題
  - オーガニック農場と生産者を増やすこと。
  - これを支援する運営組織を設立すること。
- 解決したい社会課題
  - 食糧危機の解決**
    - このロイターの記事は、「オーガニック農業が考えられる最善策である」と結んでいます。既に始まっている（良）食糧危機、そして土壌破壊を食い止めるためにも、オーガニック農場と生産者を増やす必要があります。
- 求めるパートナー像
  - 「信頼のネットワーク」の上に成り立つビジネスを目指すことから、参加者は、戒（十善戒）を守り、定（十七条の憲法、五箇条の御誓文、教育勅語）を行動規範とし、慧（知性・理性・感性・悟性）がある人物・企業であること。

# WHERE (将来のビジョンは?)

- 1年後～10年後のビジョン

- 1年後

- 農士塾（肚と頭の塾）の開催
- 50フェロー（個人・団体）

- 2年後

- 物流・販売の連携（例：オガプロ）
- 100フェロー

- 10年後

- 「**オーガニックのJA**」と呼ばれる団体となる。
- 10,000フェロー

- 目標売上

- 農士学校、コンテンツ販売、システム利用料、フィールドキャンパス、クラインガルテンを収益とする。
- 1フェローより50万円。
- 経常利益の10%は、無尽としてプールする。

- 夢殿に期待すること（どのような活動をしたいのか）

- フェロー希望者の紹介をお願いします。
- フェローは地方に多い事から、物流・販売の斡旋、農作業のお手伝いのフォローをお願いします。但し、料金が発生するものは、フェローからの現物支給になるかもしれません。^^;

- 王道學をどのように実践する予定か

- 無私奉公、修身齐家治国平天下**。フェローには、我々が提唱する戒定慧を順守していただく必要があることから、王道學の受講を必須とします。フェローの総力が大きな信用となり、やがて永続可能な**儲（信 + 者）**けとなります。万が一の為に、フェローは、営業利益の1%以上を無尽へ供出し、互助保険とします。
- 二宮尊徳翁、安岡正篤先生が理想とした、農士（郷土）を目指していただき、**一旦緩急あれば**フェローが中央に集結し、新政府を樹立する心構えを常に持ち、日々精進を心掛けていただきたいと思います。

- 人：法友（鮎川義塾、農士塾、法友木鶏会）
- もの：オーガニック（生産、物流、販売）
- 情報：プラットフォーム（栽培工程管理システム／foryou.systems）

